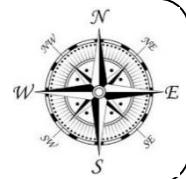


# 羅針盤



太秦中学校  
進路指導部  
11月28日  
No.58

## 進路志望選択について



第3回定期テストが終わり、返却も行われています。テスト監督にいろいろなクラスに行きましたが、最後までしっかりと問題に向かう姿が見られ、うれしく思いました。テストは終わりましたが、ベル着や授業の受け方など基本的なことが当たり前にできる集団であってほしいです。

ここからはいよいよ本命校を決めなければならなくなってきた。以下のような場合どうしたらよいのでしょうか？

**高校見学に行けず、志望校が決められない！**

志望校を決めるのはもちろん大切ですが、実はそれ以上に大切なのが「本当に好きになれる高校」と出会っているかどうかです。高校見学に行けない場合、インターネットや受験情報誌で高校の特徴や校風について調べてみましょう。悩んだ時には身近な先輩やご両親、先生に相談してみるのもよいでしょう。できるだけ早く実際に自分の目で高校を見に行きましょう！

**志望校が2つ以上あり、迷って決められない！**

まずは、自分が「なぜその高校に行きたいと思ったのか」理由を考えましょう。一人で悩んでしまうなら、保護者の方と話し合ってみるのもいい方法です。言葉にすることで心の中が整理され、自分の本当の気持ちが見えてくることが多いです。

**併願校は、どんな観点から選んだらいいの？**

併願校は「本命の保険」と思っていないでください？実はそれは、大きな間違いです。4月から通う可能性もあるので、本命校と同じくらい慎重に選ぶべきなのです。

併願校も、時間を使ってきちんと調べ、魅力を確かめて「好きになる」ことが大切です。特に私立の高校は、カリキュラムや歴史に素敵な個性がある学校も多いので、特徴を調べてみるのもいいですね。

## 周りと意見が異なる場合は？

本気で高校選びを考えるほど、時には保護者の方や先生と意見がぶつかってしまうこともあると思います。自分の考えを分かってもらうため、どう説得すればよいでしょうか？

**本命校の変更を進められました。聞き入れるべき？**

まず誤解しないでほしいのは、保護者の方や先生はあなたのことを思って提案してくれているということです。でもその上でどうしても行きたい志望校があるなら、無理に変える必要はないでしょう。春から高校に通うのは、保護者の方や先生ではなく、あなた自身なのだから。ただし、それにはお互いが納得できるまでしっかり話し合うことが大切です。

**自分の希望を分かってもらう方法はある？**

保護者の方と話し合うとき、ただ自分の意見をぶつけるだけでは言い合いになってしまいます。希望を分かってもらうには、「なぜその高校に行きたいのか」を落ち着いて説明することが大切です。保護者の方だってあなたの意思を尊重したいと思っているはずです。あなたの本当の気持ちがわかれれば、きっと応援してくれますよ！